

## 第6回 大阪 MICE 推進委員会 会議要旨

1 開催日時：2020年7月20日（月）15時～16時30分

2 開催場所：公益財団法人大阪観光局会議室

3 出席者：西野氏（大阪府府民文化部長岡本委員の代理）

柏木委員（大阪市経済戦略局長）

坂本委員（大阪府・大阪市 IR 推進局長）

徳田氏（関西経済連合会専務理事関委員の代理）

溝畑委員（大阪観光局理事長）

※大阪商工会議所、関西経済同友会 欠席

### 4 議事要旨

#### （1）現在の状況

- ・MICE が危機的状況のなか、「大阪から MICE を再始動」させるため、全国に先立ち MICE 主催者のためのガイドラインを策定し、主催者を勇気づけている
- ・コロナ禍のなか、世界にはまったく日本の情報がない中、大阪は積極的に日本、世界へ情報発信を行っている。今後は情報発信にも力を入れ「日本の MICE＝大阪」となるような活動を行っていく
- ・関西ホテル・レストランショー開催予定。新型コロナウイルス感染拡大後初めての日本の B TO B 展示会のため日本全国の関係者からの注目が集まっている。主催者は感染症対策を十分に施し、準備を進めているおり、大阪府、大阪市をはじめ、関係者の方から多大な協力をいただいている。同イベントが成功すればさらに大阪の注目度が高まり、日本他都市をリードすることができる

#### （2）大阪府「新たな MICE 戦略について」

- ・既存の MICE 戦略をより実践的なものにするために、肉付けを行っていき、最終的には大阪 MICE 推進委員会です承を得る予定
- ・今年度 MICE 関係者へのヒアリングを行い、その結果を踏まえてから策定に入る予定であったが、コロナの関係で調査が難しいため、来年度調査を実施して策定する予定
- ・国際会議開催件数がひとつの基準になっているが、JNTO の基準でいくと国際会議開催件数は細かく件数を拾えるかがポイントとなっており、本質的な MICE の取り組み状況ではなく、現実と乖離しているため、新たな基準を設けるなど対策を講じる。指標については今後関係者で協議していく

### (3) 誘致ターゲット

- ・高付加価値な MICE 案件を積極的に誘致する
- ・国際会議がオンラインのみ、ハイブリッド会議へ移行する傾向にある中、展示会はリアルな開催をする傾向がある。また参加者も国内参加者が多く、参加者数も国際会議と比較するとかなり多いため、高い経済波及効果を見込むことができる。そのため現在の状況を踏まえ、また今後はC（コンベンション）主催者へ提供していたサービスをE(展示会)主催者へ提供することにより、満足度の高い展示会にし、E(展示会)も積極的に誘致する

### (4) 大学との連携・経済界との連携強化

- ・大学と連携することにより誘致案件や開催データが大阪観光局に集まる仕組みを作る
- ・経済界と連携し、展示会に関する情報を収集し、将来大きな展示会に育てていく